

取扱説明書 -保証書添付-
型番: SU-116FWP

Superbe

11.6インチ フルセグ搭載
防水ポータブルDVDプレーヤー



-この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます-

- ご使用前に必ずこちらの取扱説明書を必ずお読みいただき、内容を十分理解された上で正しくご使用ください。
特に「安全上のご注意」はご使用前に必ずお読みになり正しくお使いください。
 - お読みになられた後は、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。
- ※外観および仕様は改良のため予告なく変更することがあります。
※本製品は日本国内でご使用いただくために設計・製造されたものです。
- 保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」等、必要事項の記入をお確かめの上、販売店からお受け取りください。

もくじ

もくじ	1
安全上のご注意	2
本機の概要	7
■ディスクについて	7
■SDカード・USBメモリーについて	8
各部の名称	9
ご使用前の準備	10
■リモコンの電池交換	10
■角度調節のしかた	10
■miniB-CASカードを差し込む	10
■電源について	11
■電源を入/切する	11
■ご使用前に知っておいて いただきたい操作・接続・表示	12
■モードを選択する	12
つかいかた：DVDモード	13
ディスク(DVD・CD)、USBメモリー、 SDカードを楽しむことができます。	
■ディスクをセットする場合	13
■SDカード・USBメモリーを セットする場合	13
■再生画面について	13
■操作	14
つかいかた：録音する	18
■録音のしかた	18
つかいかた：設定	19
■設定画面の表示のしかた	19
■一般設定ページ	19
■音声設定ページ	20
■映像設定ページ	20
■環境設定ページ	21

つかいかた：TVモード	22
■準備：miniB-CASカード(付属品) を差し込む	22
■アンテナを接続する	22
■操作	22
■メニュー	23
つかいかた：AV INモード	24
■1. 外部機器と接続する	24
■2. 電源を入れる	24
故障かなと思ったら	25
製品仕様	27
アフターサービス	28
保証条件の内容	29
製品保証書	30

安全上のご注意

必ずお読みください

ここに記した注意事項は、製品を正しく安全にお使いいただき危害や損害を未然に防ぐためのものです。
ここでは注意事項を次のように区分して、安全にご使用いただくために必ずお守りいただくことを記載しています。

 危険 人が死亡または重傷 を負うおそれ大きい 内容	 警告 人が死亡または重傷 を負うおそれがある 内容	 注意 人が傷害を負うおそれ、 または物質的損害の発生 のおそれがある内容	 記号は<禁止>(しないでください) を表示します。
			 記号は<強制>(必ずしてください) を表示します。

 危険	 警告
内蔵バッテリーについて  内蔵バッテリーが液漏れした場合は素手で さわらない 液が目に入ったときは、こすらずにきれいな 水で洗い流し、すぐに医師にご相談ください。	本機の取り扱いについて  改造・分解・修理は絶対にしない 火災・感電・けがの原因となります。 修理はお買い上げの販売店または弊社カスタ マーセンターにご相談ください。
 次の内容を守る ・火の中へ投入しない、加熱しない ・高温になる場所に放置しない ・分解・改造をしない ・水でぬらさない ・衝撃を与えたり、傷をつけたりしない 上記を守らないと、故障や火災、感電の原因と なります。 異常がある場合は、お買い上げの販売店または 弊社カスタマーセンターにご相談ください。	 異常がある場合は使用しない 万一異常がある状態(煙が出る、異臭がある、 異音がある、落下による異常等)がある場合は、 すぐに電源を切り AC アダプターをコンセント から抜いて本機の使用をおやめください。 そのまま使用を続けると火災や感電の原因と なります。
 水がかかる場所で AC アダプター を使用しない 感電の原因となります。	 表示された電源電圧以外で使用 しない 表示された電源電圧以外では使用しないで ください。また、コンセント・配線器具の 定格を超える使い方はしないでください。 発熱による火災の原因となります。 ※自動車で使用する場合は DC12V 以外は 使用しないでください。 ※船舶での使用はできません。
 警告	
設置場所・使用場所について  次のような場所に設置、保管しない またそのような場所で使用しない ・直射日光の当たる場所 ・火や熱器具の近く ・炎天下の車中など高温になる場所 ・湿気やほこりの多い場所 ・湯煙や湯気のアたる場所 火災や感電の原因となります。 また内蔵バッテリーの破裂や液漏れによる けがややけどの原因となります。	 本機に異物を入れない 本機のすき間等から、異物(金属類、燃えやすい もの等)を入れないでください。 火災や感電の原因となります。 ※万一、内部に水等が入った場合は電源を切り AC アダプターをコンセントから抜いて お買い上げの販売店または弊社カスタマ ーセンターにご相談ください。
 可燃性・爆発性・引火性のある ガス等のある場所、粉じんが発生 する場所で使用しない 火災や爆発の原因となります。	 本機の放熱を妨げない 布で覆ったり燃えやすいものの上に置かない でください。 火災の原因となります。

安全上のご注意

警告

<p>ACアダプターの取扱いについて</p> <p>禁止 コードが破損するようなことはしない ・ねじる ・ひっぱる ・無理に曲げる ・束ねる ・加工する ・重い物を載せる ・挟み込む ・傷つける 火災や感電の原因となります。</p> <p>禁止 コードが破損している時は使用しない 感電やショート、発火の原因となります。 電源コードが傷んだら、お買い上げの販売店 または弊社カスタマーセンターに交換をご依頼 ください。</p> <p>禁止 熱器具に近づけない 感電やショート、発火の原因となります。</p> <p>禁止 高温になる場所に放置したり布で覆ったりしない 熱がこもり、変形や火災の原因となります。</p> <p>ぬれ手禁止 濡れた手で抜き差ししない 感電の原因となります。</p> <p>厳守 プラグ部分を根元まで差し込む 不完全な差し込みの場合、感電や発熱による 火災の原因となります。</p> <p>厳守 ほこり等を定期的に取り除く プラグ部分やコードに付着したほこりやゴミは 乾いた布等で取り除いてください。 汚れたまま使用すると絶縁不良が起こり、火災 の原因となります。</p>	<p>禁止 歩行者や乗り物を運転しながらの 使用はしない 交通事故の原因となります。</p> <p>厳守 病院や航空機内での使用は 病院や航空機内での指示に従う 指示を守らないと故障や事故の原因となります。</p> <p>禁止 SDカードやminiB-CAS カードを乳幼児になめさせない 乳幼児の手の届く場所に置いたり、なめさせ ないでください。 思わぬ事故やけが、誤飲のおそれがあります。</p> <p>ぬれ手禁止 本機の内部を濡らさない 本機やリモコンを水のかかるところで使用する 際は、内部に水が入らないように確実に 各カバーを閉めてください。 水が中に入ると、火災や感電の原因となります。 ※万一、内部に水等が入った場合は電源を切り ACアダプターをコンセントから抜いて お買い上げの販売店または弊社カスタマー センターにご相談ください。</p> <p>禁止 温度の高い部分に長時間触れない 各アダプターや本機の温度の高い部分に 長時間直接触れ続けると、低温やけどの原因 となります。</p>
---	---

使用上のご注意

<p>接触禁止 雷が鳴っている時は AC アダプター やアンテナにさわらない 感電の原因となります。</p> <p>禁止 音量に気を付ける ・イヤホン、ヘッドホンを使用する際の最初の 音量は、最小の状態にしてください。 突然大きな音がして聴力障害の原因となる おそれがあります。 ※また、近隣の迷惑になる音量で再生しない てください。</p>

注意

<p>本機の取り扱いについて</p> <p>禁止 本機の上に乗らない けがや機器の故障の原因となります。</p> <p>禁止 本機を移動する際はアンテナや接続された コード等を持って運ばない けがや機器の故障の原因となります。</p> <p>禁止 本機の角度を調節する際は 指等をはさまないように気を付ける けがや機器の故障の原因となります。</p>
--

安全上のご注意

注意

<p>ACアダプターの取扱いについて</p> <p>電源プラグを抜く 使用後はコンセントから抜く 感電や漏電火災の原因となります。</p> <p>電源プラグを抜く お手入れの際はコンセントから抜く けがや感電の原因となります。</p> <p>電源プラグを抜く 本機を移動する場合はコンセントから抜く ACアダプターやコードが傷つき、火災や感電 の原因となります。</p> <p>厳守 抜くときはアダプター部分を持って抜く コードを引っ張ると、コードが傷ついて感電の 原因となります。</p> <p>厳守 ACアダプターは付属のものを使用する それ以外のものを使用すると、火災や感電の 原因となることがあります。</p>	<p>電池についてのご注意</p> <p>■リモコンの電池は、CR-2025 をお使いください。 ■電池の【+】、【-】を間違えないように正しく入れて ください。 ■長時間使用しない場合は、電池をリモコンから 取り出しておいてください。 ■電池を加熱したり、分解したり、ショートさせたり、 水などの液体や火の中に投入しないでください。 ■電池は充電しないでください。 ■電池の【+】と【-】を電気を通す金属で接続しない てください。また、ヘアピンや針金などの金属製の 物を近くに置かないでください。 ■電池は乳幼児の手の届かない所に置いてください。 誤って電池を飲み込むと、中毒の原因となります。 万一飲み込んだとき、または飲み込んだ恐れがある ときは、直ちに医師に相談してください。</p> <p>※上記を守らないと、液漏れ・発熱・発火・破裂 を起こし、火災の原因となります。 ※万一液漏れが起こった場合は、素手で触れない てください。 ・液が目に入ったり皮膚についた場合は、目を こすらずにきれいな水で洗い、すぐに医師に ご相談ください。 ・液が衣服についた場合は、きれいな水で洗い 流してください。</p>
<p>設置場所・使用場所について</p> <p>禁止 次のような場所に設置、保管しない またそのような場所で使用しない ・不安定な場所(水平以外の場所) ・高い場所 ・振動や衝撃の起こる場所 倒れたり落下してけがの原因となります。 また、製品の故障の原因となります。</p> <p>自動車に設置する際は ・ドライバーの邪魔にならない場所に本機や付属品を 設置しコードを配線してください。 ※運転者から見える位置に液晶画面を向け ないでください。 ・エアバックがある場所に本機や付属品を設置し ないでください。 ※万一エアバックが作動した際にけがをする 恐れがあります。 ・チャイルドシート、ジュニアシートの正面に本機 や付属品を設置しないでください。 ・ご使用後は、自動車内に本機や付属品を放置 しないでください。</p>	<p>防水について</p> <p>■本体は「電機機器器具の外郭による保護等級(IPコード)」 のIPX6相当(あらゆる方向からの散水があっても機器の 機能が動作する)の防水仕様となっております。 ■水場での使用については次の点を守ってお使い ください。 守らないで使用した場合、内部に水が浸入する おそれがあります。(水の侵入による故障につ いては保証期間内であっても保証対象外とな りますのでご注意ください。) ・本機の各カバーを確実に閉じてお使いくだ さい。 また、各カバーの開閉をしないでください。 ・水場でACアダプターや他の機器との接続は しないでください。 ・故意にお湯に浸けたり、水中で操作しな いでください。 ・強い水しぶきをかけないでください。 ・水に濡れた後、各カバーを開ける場合は、 乾いた布で水分を完全に拭き取ってから開 けてください。 ・水場で使用した後は、乾いた布で水分を 完全に拭き取ってください。 ・湯気や湿気が多い場所に本機を長時間 放置しないでください。 ・本機の各カバーのパッキンにゴミや汚 れ、傷がつかないようにお気を付けくだ さい。ゴミや汚れはやさしく 取り除いてください。 ※パッキンは水の侵入を防ぐ役割をして います。</p>

安全上のご注意

警告

車載用DCアダプターについて	防水について
<p>禁止 走行中に使用しない 交通事故の原因となります。</p>	<p>禁止 本体がぬれている状態で絶対に充電しない 感電や回路のショートなどによる火災・故障の原因となります。</p>
<p>禁止 運転操作の妨げになる場所や、運転装置に触れる場所に置かない 交通事故の原因となります。</p>	<p>禁止 浴室など水回りで使用するとき、ACアダプターや他の機器との接続はしない 感電や回路のショートなどによる火災・故障の原因となります。</p>
<p>禁止 エアバッグの動作を妨げる場所に置かない エアバッグシステムが正常に作動せず、事故の原因となります。</p>	<p>禁止 本機の防水性能は、常温(5-35℃)の真水・水道水のみに対応しております。以下の例のような液体をかけたり、浸したりしないでください。また、砂や泥なども付着させないでください。 例:石鹸水・洗剤・入浴剤の入った水・海水・プールの水・温泉・熱湯・薬品・汗等。</p>
<p>禁止 運転者の視界を妨げる場所に置かない 交通事故・けがの原因となります。</p>	<p>禁止 強い水流や高い水圧をかけたり、水面に落下させたり、水中に沈めたりしないでください。</p>
<p>禁止 コード類がシートのレールや、ドア、窓などの可動部分にはさまれないようにする コードが傷つくと、火災・感電の原因となります。</p>	<p>禁止 周囲温度5-40℃(ただし、36℃以上はお風呂場などでの一時的な使用に限る)、湿度36-90%の範囲内でご使用ください。</p>
<p>禁止 分解・改造しない 火災・感電の原因となります。シガーライターソケットやその周辺も改造して使用しないでください。</p>	<p>禁止 ディスク、外部入力端子カバーを開閉する際は、十分に水滴をふき取り、水のかかる恐れのない場所に運んでから乾いた手で行ってください。</p>
<p>禁止 付属の車載用DCアダプター以外は使用しない 本体破損・火災・感電の原因となります。</p>	<p>禁止 浴室など温度の高い場所での保管や長時間の放置はしないでください。</p>
<p>禁止 車載用DCアダプターのプラグはシガーライターソケットと、本機電源入力端子にしっかり差し込む 発煙・火災の原因となります。</p>	<p>禁止 浴室など水回りで使用するとき、本体背面のスタンドを使用し、画面が垂直になるように設置してください。</p>
<p>禁止 濡れた手で車載用DCアダプターをシガーライターソケットに抜き差ししない、また、液体をこぼしたりしない 感電の原因となります。</p>	<p>禁止 浴室など水回りでは、USB/SDは使用しないでください。</p>
<p>禁止 24V車で使用しない 車載用DCアダプターはDC12Vマイナスアース車専用です。24V車に使用した場合、火災の原因となります。必ず車の取扱説明書でご確認ください。</p>	<p>禁止 本体とリモコン以外の付属品は防水機能を有していません。水にぬれるような場所では、使用しないでください。</p>
<p>禁止 通電中の車載用DCアダプターに長時間触れない 車載用DCアダプターの温度が上がるため、長時間皮膚に触れていると、低温やけどなどの原因となります。</p>	<p>禁止 急激な温度変化は結露の原因となります。寒いところから、暖かい浴室などに持ち込むときは、本体が常温になってからご使用ください。</p>

安全上のご注意

警告

<p>禁止 熱湯、サウナ、熱風(ドライヤー)などは使用しないでください。</p>
<p>禁止 落下させるなど本体に強い衝撃を与えないでください。防水機能が維持できなくなる場合があります。</p>
<p>禁止 水回りから移動するとき、隙間に水がたまっている場合がありますので、やわらかい布でふき取ってください。</p>
<p>禁止 ディスク、外部入力端子カバーのまわりのゴムパッキンは、防水機能を維持するための重要な部品です。汚れや傷がつかないようにご注意ください。また、ごみが付着した場合は、水のかからない場所でやわらかい布でふき取ってください。</p>
<p>禁止 故意に水中で使用したり、ディスク、外部入力端子カバーを開いた状態で使用すると内部に水が入ります。水の侵入による故障については保証対象外となります。</p>
<p>※ディスク/外部入力端子カバーをしっかりと閉じた状態の本体は、IPX6級耐水相当の防水性能を有しております。雨やしぶきのかかる場所でも使用できる仕様となっておりますが、全ての状況での動作を保証するものではありません。</p>
<p>※リモコンは防滴仕様です。水に濡らしたり、湿度の高いところでは、使用、保管しないでください。</p>

本機の概要

ディスクについて

再生できるディスク				
ディスクの種類 / ロゴ			フォーマットの種類	
DVD-Video		12cm	市販またはレンタルのディスク	・DVD-Video
DVD-R/RW		12cm	記録用ディスク ※ファイナライズ済のもの	・MP3 ・JPEG ・DVD-VR(CPRM)
CD		12cm	市販またはレンタルのディスク	・CD-DA
CD-R/RW		12cm	記録用ディスク ※ファイナライズ済のもの	・CD-DA 方式に準拠して録画されたもの ・MP3 ・JPEG

※全ての再生を保証するものではありません。ディスクの記録状態や記録方法、ディスクやレコーディング機器の品質等により再生できない場合があります。
※DVD-R/RW、CD-R/RWを再生にはファイナライズが必要です。ファイナライズの方法は記録した機器の取扱説明書をご覧ください。

リージョンコードについて

リージョンコードとは発売地域別に割り当てられた地域番号のことで、

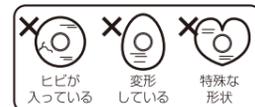


リージョンコードに「2」または「ALL」が含まれるDVD-Videoを再生することができます。
※地域番号が同じでも日本向け以外のディスクでは正常に再生できない場合があります。

ディスクの取り扱いについて

下記の点をお守りください。守らないと故障の恐れがあります。
・お手入れの際はシンナー・ベンジン・アルコール・レコードクリーナーは使用しない
・鉛筆・ボールペンで書き込みをしない
・シール・ラベルなどの接着剤が残っているもの、のりがはみ出しているものを使用しない
・ディスク面の印刷に市販のラベルプリンターを使用したものは使用しない

再生できない形状



ヒビが入っている
変形している
特殊な形状

持ち方



ディスクを持つときはデータ面(光る面)に触れないでください。

汚れた時は



内側から外側へ放射状に拭く
水を含ませたやわらかい布等で拭き、その後乾いた布で拭いてください。

結露した時は

乾燥したやわらかい布等で水分を拭き取り、しばらく乾燥させてからお使いください。

保管のしかた

次のような場所を避けて保管してください。
・ほこりの多い場所
・高温多湿になる場所
・ヒーターなどの熱が直接当たる場所

ディスク表示について

DVD・CD-Rに表示されているマークについて

DVDやCD-Rのディスクやパッケージには以下のようなマークが表示されています。それぞれのマークはそのディスクによって記録されている映像や音声のタイプ・機能をあらわしています。

	そのディスクに記録されている総時間です。
	ディスクの種類と映像の記録方式の表示です。
	映像がカラーであることを意味します。
	音声言語の数および種類を示しています。
	字幕言語の数および種類を示しています。
	画面のアスペクト比を表示しています。4:3は通常のテレビ画面です。
	リージョンコードと、記録されている映像のテレビジョン方式、そして対応している地域を示しています。
	音声の記録方式と種類を示しています。
	中の数字はアングル数をあらわしています。

本機の概要

SDカード・USBメモリーについて

再生できるメディア		
メディアの種類		フォーマットの種類
SDカード	(8MB ~ 2GB、class6 まで)	・MP3(48~320kbps対応) ・JPEG ・AVI ・WMA
SDHCカード	(4GB ~ 32GB、class6 まで)	
USBメモリー	(2~16GB、USB2.0)	

■mini SD/SDHCカード、micro SD/SDHCカードを使用する場合は、必ず専用の変換アダプターを使用してください。

※全ての再生を保証するものではありません。メディアの記録状態や記録方法、ディスクやレコーディング機器の品質等により再生できない場合があります。

※FAT32形式でフォーマットされたメディアに対応しています。

この取扱説明書の説明では、SDカード/SDHCカードをまとめてSDカードと記載しています。

SDカード・USBメモリーの取り扱いについて

■データのバックアップをお取りいただくことをおすすめいたします。

■本機の不具合等によりデータが破損、又は削除された場合の内容の補償に対し、当社では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

■本機のご使用により生じたその他の機器やデータの損害などに対し、当社では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

■本機のご使用、又は使用不能から生じる付随的な損害(事業の利益損失、中断等を含む)に対し、当社では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

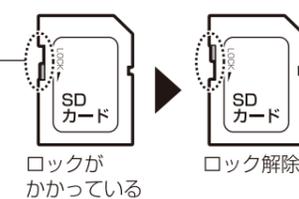
CD⇒SDカードへの録音について

■本機はCDからSDカードへの録音ができます。

※MP3データが作成されます。

※動画はコピーできません。

■SDカードにロックがかかっている場合でも録音ができます。ご注意ください。

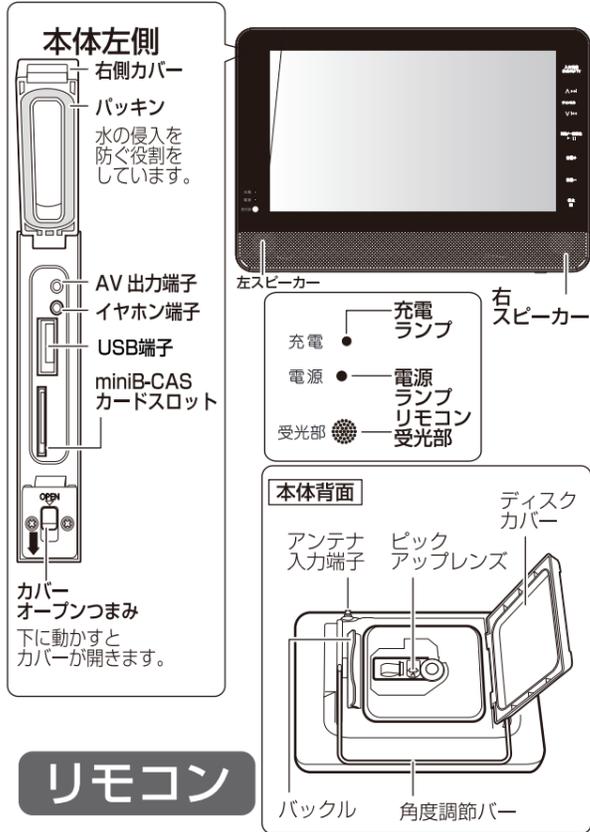


著作権について

録音されたデータは、個人的にまたは家庭内か家庭内に準じる範囲で使用することを目的とする以外は使用できません。

各部の名称

本体



操作部

入力切換DVD/AV/TV
・DVD→AV→TV入力を切替えます。

チャンネル [八]
・TVのチャンネル選択に使用します。

次へステップ [▶▶]
・DVDビデオ: 次へのチャプターへ移動します。
・オーディオCD: 次の曲へ移動します。
・画像再生中: 次の画像へ移動します。

チャンネル [V]
・TVのチャンネル選択に使用します。

前へスキップ [◀◀]
・DVDビデオ: 前のチャプターへ移動します。
・オーディオCD: 前の曲へ移動します。
・画像再生中: 前の画像へ移動します。

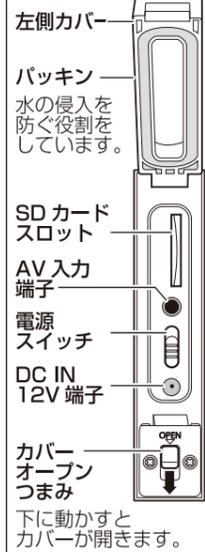
再生/一時停止 [▶||]
・再生します。
・再生中に押すと一時停止します。

音量+
・音量が大きくなります。

音量-
・音量が小さくなります。

停止 [■]
再生中に停止ボタン [■] を1回押すと停止します。再生ボタン [▶▶] を押すと、停止した場所から再生が開始されます。
停止ボタン [■] を2回押すと完全な停止になります。再生ボタン [▶▶] を押すとディスクの最初から再生が開始されます。
※ディスクにより、停止場所から再生されない場合があります。
※ラストメモリー機能を「オン」にした場合は、P19の使用方法をご確認ください。

本体右側

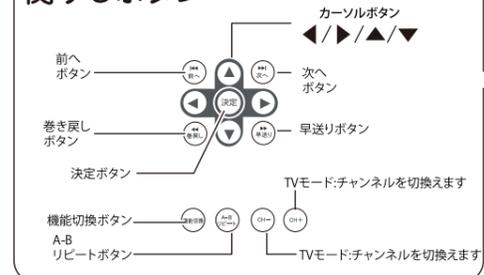


リモコン

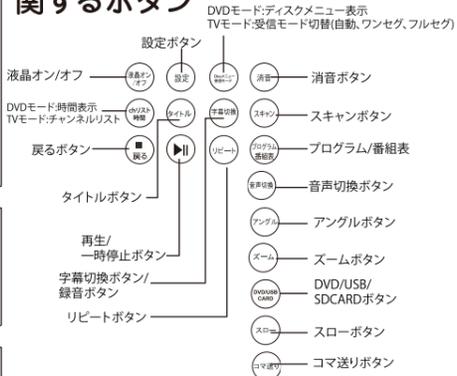
リモコンの操作範囲



設定や番組表示などに関するボタン



設定や番組表示などに関するボタン



音量設定に関するボタン



※リモコンは防滴仕様です。水に濡らしたり、湿度の高いところでは、使用、保管しないでください。

ご使用前の準備

リモコンの電池交換

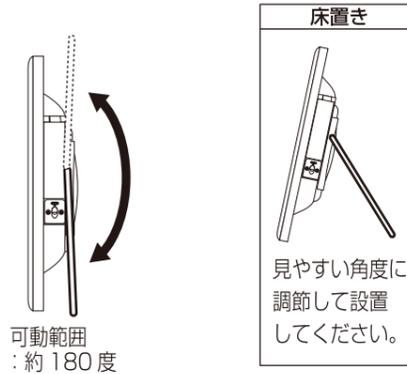
リモコンを操作しても動作しなくなったら新しい電池に交換してください。

- ①電池カバーのくぼみにオープナーの形状を合わせて差し込み、反時計回りに回して引き上げます。
- ②電池カバーを外し、電池を正しい向きでセットします。
- ③電池カバーのくぼみにオープナーの形状を合わせて差し込み、時計回りに回して確実に閉めます。

角度調節のしかた

本体背面をしっかりと押さえながら角度調節をしてください。

※角度を調節する際に液晶画面を触さないようお気を付けてください。



- ・可動範囲を超えて動かさないでください。
- ・指等をはさまないように気を付ける

miniB-CAS カードを差し込む

■miniB-CAS カードは地上デジタル放送を視聴するために必要です。
※miniB-CAS カードは常に本体に差し込んだ状態にしておいてください。

注意

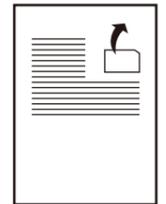
miniB-CAS カードは、本機の電源が切れていることを確認してから抜き差ししてください。



miniB-CAS カードの差し込み方

- ①同梱の「miniB-CAS カード」を台紙からはがします。

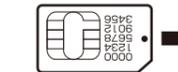
※台紙に記載された内容をよくお読みいただき、了解されたうえで台紙からはがしてください。



- ②【miniB-CAS カードスロット】にminiB-CAS カードを差し込みます。

カードの向きについて

・「miniB-CAS カード」の記載がある方を本体の表面(モニター)側にする



金色端子部分には触れないでください。

- ③「カチッ」と音がするまで指で押して差し込んでください。

ご使用前のご準備

電源について

本機は「家庭用コンセント」「内蔵バッテリー」で使用することができます。

△注意 各電源に接続する前に、本機の電源が切れていることを確認してから抜き差ししてください。

家庭用コンセントを使用する場合

①本体の左側カバーを開けます。



②本体の【DC12V 入力端子】に DC プラグを差し込みます。

③AC アダプターをコンセントに差し込みます。

※本機の電源が切れている時もアダプター通電時は内蔵バッテリーに充電されています。使用されない時は、アダプターを抜いてください。



①本体の左側カバーを開けます。



②本体の【DC12V 入力端子】に DC プラグを差し込みます。

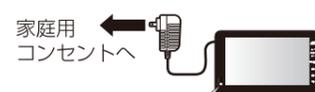
③車載用DCアダプターを車のシガーソケットに差し込みます。

※エンジンを始動してから車載用DCアダプターを接続してください。使用されない時は、アダプターを抜いてください。

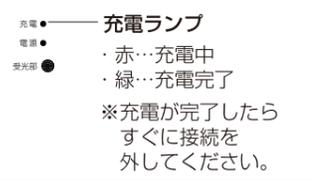


内蔵バッテリーを使用する場合（充電のしかた）

①上記の接続方法に従って、付属の AC アダプターを接続します。



②充電ランプが赤く点灯し、充電が始まります。



③充電ランプが緑の点灯に変わったら充電完了です。

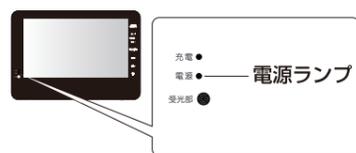
充電完了までの目安
※家庭用コンセントからの充電で本機の電源を切った状態の場合、約 3 時間です。

使用時間の目安
・DVD 連続再生時間…約 2 時間
・地デジ放送連続視聴時間…約 2 時間
※電池残量が少なくなると画面に「充電してください」と表示されます。

電源を入 / 切する

電源を入れる

①本体の【電源スイッチ】を「入」の位置にします。



②電源ランプが点灯し、電源が入ります。

電源を切る

①本体の【電源スイッチ】を「切」の位置にします。

②本体の電源が完全に切れます。
・リモコンでの操作はできません。
・スタンバイに比べ、バッテリーの消耗を防ぐことができます。

※本機は約35分間操作を行わない場合スタンバイモードに移行します。スタンバイモードから復帰するには、①の操作をおこなった電源を切った後再度電源を入れてください。
※スタンバイモード中、本機の電源ランプは緑色に点灯します。

ご使用前の準備

ご使用前に知っておいていただきたい操作・接続・表示

音量を調節する

【音量 + ボタン】 / 【音量 - ボタン】で調節します。



00~20の範囲で調整がおこなえます。

■**ご注意**
DVDビデオやブルーレイビデオでは、迫力のある効果音を得るために、通常の会話シーンの音量を小さくして録音されているものがあります。このようなディスクで会話シーンのときに音量調整を行うと、効果音のシーンや他のモードにしたとき、音量が大きすぎる場合があります。

消音する

リモコンの【消音ボタン】を押すと消音になります。
※もう一度押すと消音が解除されます。



リモコンのみ

液晶画面を消す

リモコンの【液晶オン/オフボタン】を押すと画面が消えます。
※もう一度押すと画面が表示されます。



リモコンのみ

無効な操作をしたときの表示

ボタンの操作中に  が表示された場合は、その操作はできません。

数字入力のしかた

タイトル / チャプター / トラックの番号入力

1~9の時 
10または0の時  11以上
0の時  の時

例 7...⑦ 10...①⑦ 25...②⑤+⑤

ワンセグ放送 / ファイル再生時の番号入力

1~9の時 
0の時  使用しない

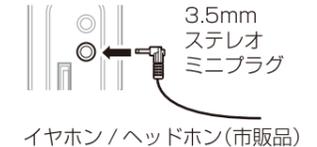
例 7...⑦ 10...①+⑦ 25...②+⑤

イヤホン / ヘッドホンを使う

①音量を最小にします。
②本体のイヤホン端子にイヤホンプラグを差し込みます。
※3.5mm ステレオミニプラグに対応のイヤホン / ヘッドホンをお使いください。(イヤホン / ヘッドホンは別売です)

③音量を調節します。

■**ご注意**
音調の大きさにご注意ください。大きすぎたり長時間使用すると聴力障害の原因となるおそれがあります。



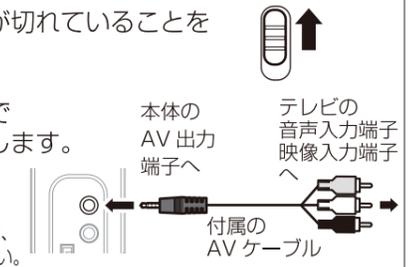
イヤホン / ヘッドホン(市販品)

テレビと接続する

①本体とテレビの電源が切れていることを確認してください。

②付属の AV ケーブルで本体とテレビを接続します。

※テレビへの接続は端子とプラグの色(音声左：白、音声右：赤、映像：黄)を合わせてください。



③音量を調節します。

※本体の音量も調節してください。本体の音量が小さすぎたり消音になっていると聞こえないことがあります。

モードを選択する

■【機能切換ボタン】を押して、使用するモードを選択します。



※モードの切り換わりには時間がかかることがあります。

【機能切換ボタン】は次のモードに切り換わったことを確認しながら、ゆっくり押してください。

※モードが切り換わると、画面に数秒間モード名が表示されます。

【DVD】モード ⇒P11 へ
・ディスク (DVD・CD)、SD カード、USBを楽しむことができます。

【TV】モード ⇒P20 へ
・TV を視聴する時に使用します。

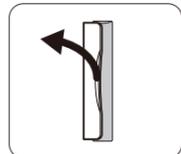
【AV IN】モード ⇒P22 へ
・AV 入力で楽しむ時に使用します。

つかいかた：DVDモード



ディスクをセットする場合

①本体背面の【バックル】を開いてディスクカバーを開けます。



②ディスクを入れてディスクカバーを閉じます。



セットすると読み取りが始まり、読み取りが完了すると自動で再生が始まるか、メニュー画面が表示されます。

印刷面を上にする

※ディスクを取り出す際は、回転が完全に止まってから取り出してください。

SDカード・USBメモリーをセットする場合

■本体の【SDカードスロット】もしくは【USB端子】にSDカードまたはUSBメモリーを差し込みます。

セットすると読み取りが始まり、読み取りが完了すると自動で再生が始まります。

※正しい向きで正確に差し込んでください。

※データの読み込み中や再生中、動作終了の直後に抜き取らないでください。また電源を切らないでください。データが破損するおそれがあります。

※SDカードを抜く際は、「カチッ」と音がするところまで軽く押し、SDカードの一部が飛び出て取り出すことができます。

ディスク、USB、SDカードの再生を切り換えたい時は

■【DVD/USB/CARDボタン】を押して切り換えます。



再生画面について

DVD-video、DVD-VR の場合

DVDによってはメニュー画面が表示されます。



CDの場合

トラック数・再生時間・再生状態などが表示されます。



MP3、JPEG の場合

トラック数・再生時間・再生状態などが表示されます。



フォルダ・ファイル名が表示されます。

… 1つ上の階層に戻る

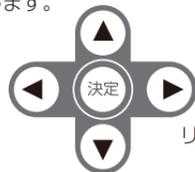
フォルダ名

ファイル名

DISC または SD もしくは USB が表示されます。

■メニューやフォルダ・ファイル名が表示されている場合は

①リモコンの【カーソルボタン】で項目を選択します。



リモコンのみ

②リモコンの【決定ボタン】または本体・リモコンの【再生/一時停止ボタン】を押すと再生が始まります。



リモコンのみ



本体 リモコン

つかいかた：DVDモード



操作

再生 / 一時停止をする

■【再生 / 一時停止ボタン】を押すたびに、再生と一時停止が切り換わります。



スキップをする

■再生中または一時停止中に、リモコンの【前へボタン】、【次へボタン】を押します。
※前の / 次の曲やファイルの先頭から再生が始まります。



リモコンのみ

停止をする

■再生中にリモコンの【停止ボタン】を押すと再生が停止します。



DVD-video (DVD-VR) (CD-DA) の場合
1 回押すと、仮停止になります。

仮停止の状態でも再度【停止ボタン】を押すと完全に停止する

仮停止の状態でも【再生 / 一時停止ボタン】を押すと再生に戻る

MP3 (JPEG) の場合
1 回押すと、完全に停止します。
※JPEG の場合は、ファイル / フォルダの横にサムネール(縮小された画像)が表示されます。

早戻し / 早送りををする

■再生中に、リモコンの【早戻しボタン】、【早送りボタン】を押すと次の順に速度が切り換わります。

2倍 → 4倍 → 8倍 → 16倍 → 32倍
表示なし(通常速度)



リモコンのみ

※早戻し / 早送り中は音声は出ません。

メニューを表示する

DVD-video (CD) のみ

■再生中にリモコンの【Discメニュー/受信モード】を押すとメニュー画面が表示されます。

※表示される内容はディスクにより異なります。また、この機能が使えない場合があります。

リモコンのみ

リピートをする

■再生中にリモコンの【リピートボタン】を押すと、くりかえしの設定が切り換わります。※この機能が使えない場合もあります。

リモコンのみ

DVD-video の場合
チャプター → タイトル → オール
表示なし(リピートなし)

チャプター…再生中の部分を含むチャプターをリピートします。
タイトル…再生中の部分を含むタイトルをリピートします。
オール…すべてをリピートします。

CD の場合
トラック → オール
表示なし(リピートなし)

トラック…再生中の部分を含むトラックをリピートします。
オール…すべてをリピートします。

MP3 (JPEG) の場合
シングルリピート → フォルダリピート
リピートオフ

シングルリピート…再生中のファイルをリピートします。
フォルダリピート…再生中のファイルを含むフォルダをすべてリピートします。
リピートオフ…フォルダ内の再生中のファイルと同じ種類のファイルをリピートせずに再生します。
※JPEG の場合はフォルダ再生ができません。

※ DVD-VR はこの機能は使えません。

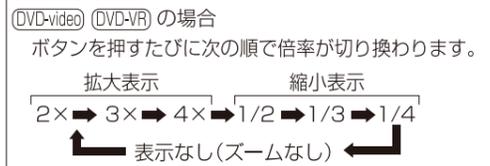
つかいかた：DVDモード



操作

ズームをする (DVD-video) (DVD-VR) (JPEG) のみ

再生中にリモコンの【ズームボタン】を押すとズームの設定が切り換わります。
※この機能が使えない場合もあります。



※表示される倍率は実際の倍率とは異なります。
※拡大表示中の場合、【カーソルボタン】を押すとスライドショーが再開します。

スロー再生をする (DVD-video) (DVD-VR) のみ

再生中または一時停止中にリモコンの【スローボタン】を押すと再生速度が切り換わります。
※この機能が使えない場合もあります。



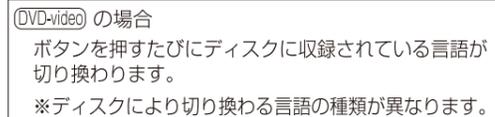
※スロー再生中は音声が出ません。

アングル切り換えをする (DVD-video) のみ

再生中にリモコンの【アングルボタン】を押すとアングルの設定が切り換わります。
※この機能が使えない場合もあります。
※アングル対応については再生するディスクのケースやジャケット等をご確認ください。

音声切り換えをする

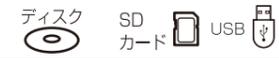
再生中または一時停止中にリモコンの【音声切換ボタン】を押すと音声切り換わります。
※この機能が使えない場合もあります。



字幕切り換えをする (DVD-video) のみ

再生中または一時停止中にリモコンの【字幕切換ボタン】を押すとディスクに収録されている字幕が切り換わります。
※この機能が使えない場合もあります。
※ディスクにより切り換わる言語の種類が異なります。

つかいかた：DVDモード



操作

時間表示切り換えをする (DVD-video) (DVD-VR) (CD-DA) (MP3)

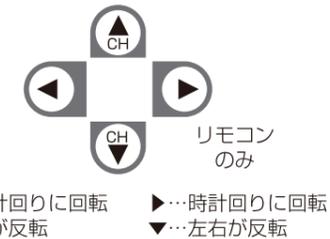
再生中にリモコンの【chリスト/時間ボタン】を押すと画面表示が切り換わります。
※この機能が使えない場合もあります。



※JPEG再生中の画面では何も変化しません。

画像を回転させる (JPEG) のみ

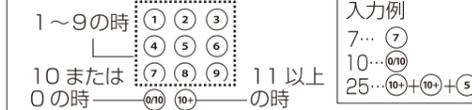
再生中または一時停止中にリモコンの【カーソルボタン】を押すと画面表示が切り換わります。



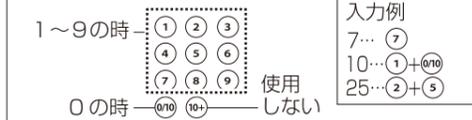
数字を直接入力する

リモコンの【数字ボタン】を押して数字を入力します。
※この機能が使えない場合もあります。

タイトル/チャプター/トラック番号を入力するとき



ワンセグ放送/ファイル再生時の番号を入力するとき



(DVD-video) (DVD-VR) が停止中の場合

- ①【数字ボタン】を押すとタイトル入力画面が表示されます。
TT: ■
- ②【数字ボタン】を押してタイトル番号を入力するとチャプター入力画面が表示されます。
TT: 2/24 CH: ■/30
- ③【数字ボタン】でチャプター番号を入力すると指定したところから再生が始まります。
※チャプター番号を入力せずに一定時間が経過するとチャプター1から再生が始まります。

(DVD-video) (DVD-VR) が再生中の場合

【数字ボタン】でチャプター番号を入力すると指定したところから再生が始まります。

(CD-DA) の場合

【数字ボタン】でトラック番号を入力すると指定したところから再生が始まります。

(MP3) (JPEG) の場合

【数字ボタン】で番号を入力し、【決定ボタン】を押すと指定したファイルから再生が始まります。
※フォルダも1つのファイルとして認識されます。
※フォルダを指定して決定した場合は、そのフォルダの階層に進みます。



CDからSDカード・USBへ録音することができます。

操作

プログラム再生をする (DVD-video) (CD-DA) のみ

プログラム設定をすると設定した順番に再生することができます。

①リモコンの【プログラムボタン】を押してプログラム設定画面を表示します。



リモコンのみ

②【数字ボタン】で数字を入力していきます。
※無効な数字は入力されません。

タイトルが2つ以上収録された (DVD-video) の場合

1	TT: CH:	6	TT: CH:
2	TT: CH:	7	TT: CH:

▼

1	TT: 01 CH: 02	6	TT: CH:
2	TT: CH:	7	TT: CH:

※「タイトル」⇒「チャプター」の順に番号を入力すると次のプログラム番号にカーソルが移動します。

タイトルが1つ収録された (DVD-video) の場合または (CD-DA) の場合

1	---	6	---
2	---	7	---

▼

1	05	6	---
2	---	7	---

※「トラック番号」を入力すると次のプログラム番号にカーソルが移動します。

③「②」をくりかえしてプログラムを設定します。
※プログラム番号 20 番までプログラムできます。

④【カーソルボタン】で「開始」の位置までカーソルを移動します。

⑤【決定ボタン】を押すとプログラム順に再生が始まります。



リモコンのみ

プログラム設定画面の表示

「開始」…設定した順番で再生を開始します。
※番号を入力すると表示されます。
「終了」…プログラム設定画面を閉じます
「次のページ」…2 ページ目に移動します。
「前のページ」…1 ページ目に戻ります。

プログラムを解除したい時

下記のいずれかの場合に解除されます。

- 方法 1: プログラム再生が終了した時
- 方法 2: 【停止ボタン】を 2 回押して完全に停止する
- 方法 3: プログラム再生中に【プログラムボタン】を押し、「停止」にカーソルを合わせて決定する
- 方法 4: ディスクを取り出す

プログラムを修正したい時

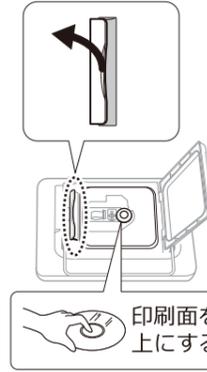
修正したい部分にカーソルを合わせて【数字ボタン】で数字を入力すると書き換えられます。
※プログラム再生開始後は修正できません。
停止してから再度設定してください。

プログラム内容を確認したい時

プログラム再生中に【プログラムボタン】を押すと「プログラム一覧」が表示され、内容の確認ができます。

録音のしかた

①本体背面の【バックル】を開いてディスクカバーを開けます。



②ディスクを入れてディスクカバーを閉じます。

ディスクの読み取りが始まらない場合は【DVD/USB/CARDボタン】で切り換えてください。



③リモコンの【字幕切換ボタン】を押します。



字幕切換 リモコンのみ

録音時の設定

速度	標準	track01	03:20
ビットレート	128kbps	track02	02:45
ID3情報	オン	track03	06:18
メディア	SD	track04	04:53
		track05	02:13
		track06	05:22
		track07	03:34

CDに収録されている曲

次のページへ

全曲選択 全曲解除

録音開始 元の画面に戻る

【カーソルボタン】…カーソルを移動
【決定ボタン】…項目内容の切り換え、決定

④SDカード・USBをセットします。

SDカードにロックがかかっている場合でも録音ができます。ご注意ください。

⑤録音時の設定をします。

速度	標準	track01	03:20
ビットレート	128kbps	track02	02:45
ID3情報	オン	track03	06:18
メディア	SD	track04	04:53
		track05	02:13
		track06	05:22
		track07	03:34

録音情報

トラック 00:00

タイム 開始 戻る すべて選択 すべて取消

- 速度…録音速度の設定
 - 標準 (等倍速)
 - 倍速 (倍速)
 - ※倍速の場合、録音中の音は出ません。
- ビットレート…ビットレートの設定
 - 96 112 128 192 256 320(kbps)
 - ※より良い音質のためには128kbps以上での録音をおすすめします。
- ID3情報…設定項目が選択できますがこの製品では設定できません。
- メディア…録音先のメディア
 - なし (何も差し込まれていない)
 - CARD (SD カード)
 - USB

⑥録音する曲を選択します。

選択中の曲はチェックマーク ✓ がつきます。

速度	標準	track01	03:20
ビットレート	128kbps	track02	02:45
ID3情報	オン	track03	06:18
メディア	SD	track04	04:53
		track05	02:13
		track06	05:22
		track07	03:34

録音情報

トラック 06:05

タイム 開始 戻る すべて選択 すべて取消

1 曲ずつ選択したい時
カーソルを合わせて決定するとカーソルを合わせた曲のみが選択されます。
※再度押すと、選択が解除されます。

▲…前のページを表示
▼…次のページを表示

戻る

設定を中止したい時
カーソルを合わせて決定すると元の画面に戻ります。

すべて選択

まとめて選択したい時
カーソルを合わせて決定すると全ての曲が選択されます。

すべて取消

まとめて選択を解除したい時
カーソルを合わせて決定すると全ての選択が解除されます。

⑦録音を開始します。

速度	標準	track01	03:20
ビットレート	128kbps	track02	02:45
ID3情報	オン	track03	06:18
メディア	SD	track04	04:53
		track05	02:13
		track06	05:22
		track07	03:34

録音情報

トラック 06:05

タイム 開始 戻る すべて選択 すべて取消

開始

カーソルを合わせて決定すると録音が始まります。

※重要なデータは必ずあらかじめバックアップをおこなってください。

録音中の操作について

現在録音中のトラック進行状況

録音中	トラック
トラック	track01 78%
トータル	track02 02:45

キャンセル

録音情報

録音中 トラック 01/02

録音が完了したトラックと現在録音中のトラック数

録音を中止したい時
カーソルを合わせて決定すると録音を中止します。
※録音したところまでのデータは残ります。

録音したデータについて

※録音データは自動作成されるフォルダ「RIP_000」に入ります。
※ファイル名は「TRACK001」から順番に数字が増えていきます。
※フォルダ/ファイル名はパソコンで変更することができます。

つかいかた：設定

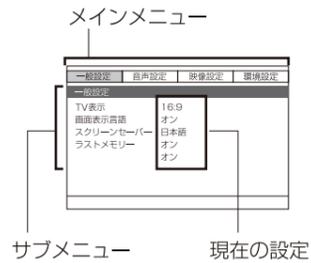
この項目では本製品に関する様々な設定をすることができます。

設定画面の表示のしかた

- ①DVDモードの停止中にリモコンの【設定ボタン】を押します。設定画面が表示されます。

設定

リモコンのみ



基本の操作方法は次の通りです。

- メインメニューの選択、決定**
【カーソルボタン◀/▶】…カーソルを移動
【カーソルボタン▼】または【決定ボタン】…決定
- サブメニューの選択、決定**
【カーソルボタン▲/▼】…カーソルを移動
【カーソルボタン▶】または【決定ボタン】…決定
【カーソルボタン◀】…戻る
- 設定の選択、決定**
【カーソルボタン▲/▼】…カーソルを移動
※数字などを設定する項目は【カーソルボタン◀/▶】で設定してください。
【決定ボタン】…決定
【カーソルボタン◀】…戻る

- ②設定が終了したらリモコンの【設定ボタン】を押すと、元の画面に戻ります。

一般設定ページ

テレビ表示

接続するテレビ画面の種類を設定します。

- 4:3/PS**
横縦比 4:3 パンスキャンの画面に設定されます。
⇒ワイド画像は映像の左右部分がカットされます。
- 4:3/LB**
横縦比 4:3 レターボックス画面に設定されます。
⇒ワイド画像は全て映りますが上下が黒い画面になります。
- 16:9ワイド**
横縦比 16:9 のワイド画面に設定されます。

画面表示言語

画面に表示される言語を設定します。
英語または日本語から選択します。

スクリーンセーバー

オンにすると約15分間停止状態が続いた時に自動でスクリーンセーバーに切り換わります。
⇒スクリーンセーバーとはモニターの画面焼けを防ぐため、ロゴを画面上で動かす設定のことです。

ラストメモリー

ラストメモリーを「オン」に設定すると電源を切っても前回停止した位置から再生することができます。

<使用方法>
ビデオディスクの再生中に「停止」ボタンを1回押して停止させてください。ディスクカバーを開けてディスクの回転が停止したことを確認してから電源をオフにします。再び電源をいれたときに前回停止した位置から再生されます。
(ディスクによっては「オン」でも機能しない場合があります。)

- ※ラストメモリー(レジューム)機能は、DVD-Videoのみ有効です。録画されたディスクには対応していません。
- ※ラストメモリー(レジューム)機能は、ディスクによって制限があり、正常に動作しないことがあります。

つかいかた：設定

音声設定ページ

ステレオ

ステレオのチャンネル数を設定します。

- ステレオ：**
通常のステレオ音声です。
- 左モノラル：**
左側の音が両側のスピーカーから出ます。
- 右モノラル：**
右側の音が両側のスピーカーから出ます。
- ミックスモノラル：**
左右の音が両側のスピーカーから出ます。

ダイナミックレンジ

ドルビーデジタルのディスクを再生するとき、ダイナミックレンジを設定します。

- 設定のしかた**
【カーソルボタン▲/▼】で調節し、【決定ボタン】で決定します。

映像設定ページ

シャープネス

画面の鮮明度を設定します。

高 / 中 / 低

ブライトネス

画面の明るさを設定します。

- 設定のしかた**
【カーソルボタン◀/▶】で調節し、【決定ボタン】で決定します。
※設定範囲は -16 ~ +16 です。

コントラスト

画面のコントラストを設定します。

- 設定のしかた**
【カーソルボタン◀/▶】で調節し、【決定ボタン】で決定します。
※設定範囲は -16 ~ +16 です。

つかいかた：設定

環境設定ページ

テレビ信号方式

映像方式を設定します。

- NTSC**
NTSC方式に設定されます。
- 自動**
自動に設定されます。
- PAL**
PAL方式に設定されます。
※PAL方式は動作保証外となります

音声言語

音声言語を設定します。

- 英語、日本語

字幕言語

字幕言語を設定します。

- 英語、日本語

メニュー言語

メニュー言語を設定します。

- 英語、日本語

初期設定

工場出荷時の状態に戻します。

- リセット

※製品バージョンの違いにより設定内容が表と異なる場合がございます。
 ※ディスクの種類によって、設定機能が反映されない場合がございます。
 ※再生中は、一部の設定ができません。再生を完全に停止またはディスクやメモリーを取り外した状態で行ってください。

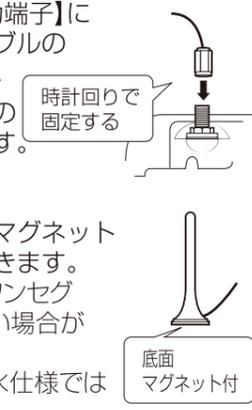
つかいかた：TVモード

準備：miniB-CASカード（付属品）を差し込む⇒P8

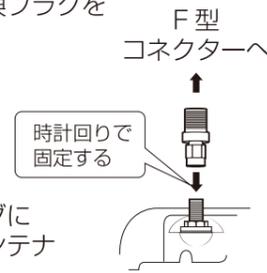
アンテナを接続する

注意 接続する前に、本機の電源が切れていることを確認してから抜き差ししてください。

ワンセグ用アンテナ(付属品)を使用する

- ①本体の【アンテナ入力端子】に付属のアンテナケーブルのプラグを接続します。
 - ②アンテナを受信状態のいい場所に設置します。
 ※フルセグ放送は受信できません。
 ※アンテナの底面のマグネットで金属面に固定できます。
 ※受信環境によってワンセグ放送を受信できない場合があります。
 ※アンテナ端子は防水仕様ではありません
- 

地デジアンテナ(市販品)を使用する場合

- ①本体の【アンテナ入力端子】に付属のアンテナ変換プラグを接続します。
 - ②アンテナ変換プラグにご家庭の地デジアンテナを接続します。
 ※ご家庭の地デジアンテナを使用する場合 F型コネクター付のケーブルをお使いください。
- 

本機では地上デジタル放送、ワンセグ放送に対応しています。
 社団法人 地上デジタル放送推進協会(D-pa)
<http://www.dpa.or.jp/>

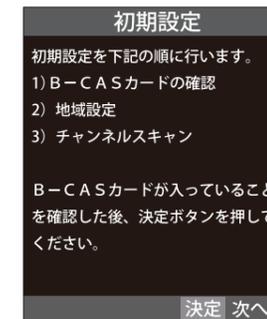
操作

はじめて視聴する際は

- ①本機の電源を入れます。
- ②本機の【入力切換ボタン】もしくはリモコンの【機能切換ボタン】を押してモードを切り換えます。
 ※モードの切り換わりには時間がかかることがあります。
 【入力切換ボタン】もしくは【機能切換ボタン】は次のモードに切り換わったことを確認しながら、ゆっくり押ししてください。
 ※TVモードに切り換わると、画面に数秒間「TV」が表示されます。

はじめて本機を使用する時や、受信できる放送局(電波地域)が変更になった場合、チャンネルスキャンを行ない、受信できるチャンネルを登録する必要があります。

- ③はじめてテレビ画面を起動すると以下の画面が表示されます。画面に従って初期設定を行なってください。



チャンネルスキャン後、チャンネル登録を完了するとテレビ放送が表示されます。

- ※電波状況が悪い場合、映像や音声が進まったり乱れたりすることがあります。アンテナの向きを調整して、再度チャンネルスキャンを行なってください。
- ※電波状況は天候、季節、地域、チャンネルなどにより異なります。
- ※受信できる放送局が変更になった場合など、再度チャンネルスキャンを行なう必要がある場合は、デジタル放送視聴中にリモコンの「設定」→「スキャン」から再度チャンネルスキャンを行なうことができます。
- ※チャンネルスキャンを行なうと、現在登録されている放送局は上書き消去されてしまいますのでご注意ください。

つかいかた：TV モード

つかいかた：AV IN モード

操作

音声を切り換える

リモコンの【音声切換ボタン】を押すたびに
主音声 / 副音声または
ステレオ / モノラルに
切り換わります。
※番組によってはこの機能は使えません。



リモコンのみ

字幕を切り換える

リモコンの【字幕切換ボタン】を押すたびに
字幕あり / 字幕なしが
切り換わります。
※番組によってはこの機能は使えません。



リモコンのみ

番組表

- ①リモコンの【プログラムボタン】を押すと番組表が表示されます。
- ②【カーソルボタン◀/▶】でチャンネルを選択して【決定ボタン】を押すとチャンネルが切り換わります。
※本機では番組内容を表示することはできません。
- ③【停止ボタン】または【戻るボタン】を押すと「②」の画面に戻ります。
- ④再度【停止ボタン】を押すとテレビ視聴画面に戻ります。



リモコンのみ

設定画面の表示のしかた

- ①TV モード中にリモコンの【設定ボタン】を押します。
設定画面が表示されます。
基本の操作方法は次の通りです。



リモコンのみ

サブメニューの選択、決定
【カーソルボタン◀/▶/▲/▼】…カーソルを移動
【決定ボタン】…決定
【戻るボタン】…戻る

- ②設定が終了したらリモコンの【設定ボタン】を押すと、元の画面に戻ります。

メニュー

デジタル放送視聴中に、リモコンの「設定」ボタンを押すと、様々な設定・確認をおこなうことができます。

スキャン

放送局のスキャンをおこないます。

自動スキャン

放送局のスキャンを自動でおこないます。
※現在登録されている放送局は上書き消去されます。

追加スキャン

登録されている放送局に追加してスキャンをおこないます。

地域設定

お住いの地域の設定をおこないます。

受信レベル

登録された放送局の受信レベルを確認できます。

受信モード

受信モードの設定をおこないます。

自動切換

電波状況に応じて地上デジタル/ワンセグを自動で切換えます。

地上デジタル

地上デジタル固定に設定します。

ワンセグ

ワンセグ固定に設定します。

中継局自動サーチ

長距離の移動などで登録された放送局の受信範囲から外れるなどして、放送が映らなくなったときチャンネルスキャンを行なわなくても、自動で現在地付近の受信できる中継局をサーチします。
※電波の状態によっては、受信範囲内でも自動サーチ機能が働く場合があります。

オン

視聴中に受信している電波が弱くなったとき、視聴中のチャンネルの電波の強い中継局または系列局を探して、切換えます。

オフ

電波が弱くなくても中継局や系列局に切換えません。

メニュー

字幕

字幕表示の設定をおこないます。

なし
第1言語
第2言語

その他

B-CASカード確認

B-CASカードの情報を表示します。

初期化

地上デジタル放送設定を工場出荷時の状態にもどします。

アップデート

システムのアップデートをおこないます。
(通常使用しません)

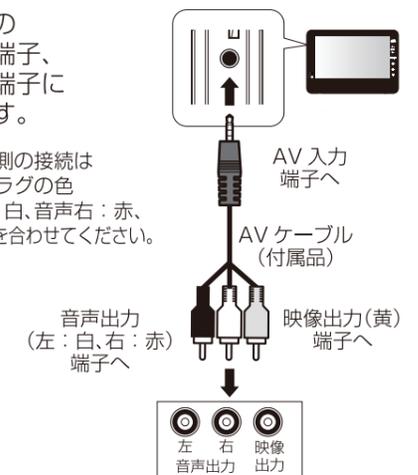
1. 外部機器と接続する

注意 接続する前に、本機の電源が切れていることを確認してから抜き差ししてください。

- ①本機の【AV 入力端子】に付属の AV ケーブルのプラグを差し込みます。

- ②外部機器の音声出力端子、映像出力端子に接続します。

※外部機器側の接続は端子とプラグの色
(音声左：白、音声右：赤、映像：黄)を合わせてください。



※ゲーム機やビデオカメラなどのモニターとしてお使いいただけます。

2. 電源を入れる

- ①本機および外部機器の電源を入れます。
- ②【モードボタン】を押してモードを切り換えます。

※モードの切り換わりには時間がかかることがあります。
【モードボタン】は次のモードに切り換わったことを確認しながら、ゆっくり押ししてください。
※AV IN モードに切り換わると、画面に数秒間「AV IN」が表示されます。

- ③外部機器側で再生をします。
- ④音量を調節します。

故障かなと思ったら

修理を依頼される前に次の点をご確認ください。

こんなとき	確認してください
電源が入らない、入ってもすぐ切れる	<ul style="list-style-type: none"> ・ AC アダプターが抜けている、または抜けかかっていませんか。 → AC アダプターをコンセントにしっかりと差し込んでください。
リモコンで操作ができない	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電池の極性 +/- が間違っていないですか。 → 電池の極性 +/- を確認し、正しく入れてください。 ・ 電池が消耗していませんか。 → 新しい電池と交換してください。 ・ リモコンを本体のリモコン受光部に向けていますか。 → 本体のリモコン受光部に向けて操作してください。 ・ リモコンの受光範囲を超えていませんか。 → 受光範囲内で操作してください。
ディスクが再生できない	<ul style="list-style-type: none"> ・ ディスクが入っていますか。 → ディスクが入っているか確認してください。 ・ ディスクが傷ついている、または汚れていませんか。 → ディスクを交換するか、汚れを取り除いてください。 ・ 機械部が結露状態になっていませんか。 → ディスクを取り出し、1 時間ほどそのままにしてください。 ・ リージョンコードは合っていますか。 → 本製品では“2”または“ALL”以外には対応していません。 ・ ファイナライズ処理されていない DVD-R ディスクではありませんか。 → 本製品ではファイナライズ処理されていない DVD-R ディスクは再生できません。 ・ 一時停止状態になっていませんか。 → 【再生 / 一時停止ボタン】を押してください。
ディスクが認識されない	<ul style="list-style-type: none"> ・ ディスクが裏返しに入っていないですか。 → 印刷面を上にして入れてください。
DVD の画像が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本製品で再生できないディスクが入っていませんか。 → 本製品で再生できるディスクを入れてください。
DVD の画像が乱れる	<ul style="list-style-type: none"> ・ 早送りまたは早戻し再生を行っていませんか。 → 早送り / 早戻し再生のときは画像が多少乱れます。
操作した内容が実行できない	<ul style="list-style-type: none"> ・ ディスクによってはその操作に対応していない場合があります。 → その機能に対応したディスクで操作をしてください。
画像・音声ファイルが再生できない	<ul style="list-style-type: none"> ・ ディスクやメディアの種類、フォーマットの種類等は適切ですか。 → 詳細は、P5～6「本機の概要」をご覧ください。 ※再生可能なファイル形式であっても、作成方法や作成した機器によっては本製品で再生できない場合があります。

故障かなと思ったら

こんなとき	確認してください
テレビの映像が映らない	<ul style="list-style-type: none"> ・ ご使用の地域で放送は行われていますか。 → 放送エリア内でお使いください。 ・ 電波状態が悪くはないですか。 → アンテナを調節してください。 ・ チャンネルは地域に合っていますか。 → チャンネル設定をしてください。
テレビの字幕が表示されない	<ul style="list-style-type: none"> ・ 視聴している番組は字幕表示に対応していますか。 → 対応していない番組では字幕の機能はありません。
テレビの音声が切り換わらない	<ul style="list-style-type: none"> ・ 視聴している番組は字音声多重に対応していますか。 → 対応していない番組では音声切換の機能はありません。

製品仕様

品名	11.6インチ フルセグ搭載 防水ポータブルDVDプレーヤー
型番	SU-116FWP
電源	ACアダプター 入力：AC100V-240V 50/60Hz 出力：DC12V 1.5A ----- 車載用DCアダプター 入力：DC12V(24V車不可) 出力：DC12V ----- 内蔵電池(バッテリー) DC7.4V/1800mAh 充電時間：約3時間(電源切状態) DVD連続再生時間：約2時間 フルセグ放送連続視聴時間：約2時間
消費電力	12W(ACアダプター使用時)
入力端子	アンテナ入力端子、mini B-CASカードスロット、SDカードスロット、 USB端子、イヤホン端子、 AV出力端子、AV入力端子
再生可能ディスク	DVD、DVD-R、DVD-RW、CD、CD-R、CD-RW
対応フォーマット	DVD-Video、DVD-VR(CPRM)、CD-DA、MP3、JPEG ※DRM(デジタル著作権管理)ファイルには対応していません。 ※長時間録画/長時間モードで記録されたディスクは正常に再生できない場合があります。
受信周波数	UHF放送 13～62ch ※ワンセグ放送対応
メディア最大容量	SD 最大32GB USB 最大16GB
液晶画面	11.6インチ
液晶画面素数	1366×768
防水レベル	本体：IP×6相当 リモコン：防滴仕様
許容温度範囲	5～35℃
信号方式	NTSC
リモコン到達距離	3m以内(本体リモコン受光部正面から)
付属品	リモコン、リモコン動作テスト用電池(CR2025)、オープナー、ACアダプター、 ----- 車載用DCアダプター、AVケーブル、ワンセグ用アンテナ、 ----- mini B-CASカード、取扱説明書(保証書)
外形寸法	約 W320xD46xH220mm
本体質量	約 1200g
製造国	中国

※外観のデザイン及び仕様は改良のため予告なく変更することができます。
※本製品は日本国内専用です。

アフターサービス

- この製品は家庭用です。
この製品は家庭用です。業務用や長時間連続して使用しないでください。
- 万一、本体を落としたり破損した場合は点検修理(有料)をご依頼ください。
お買上げの販売店又は弊社カスタマーセンターへご相談ください。
- 取扱説明書「安全上のご注意」の記載事項を守ってお使いください。
思わぬ事故や機器の故障の原因となります。
- 保証書
この製品は保証書付きです。保証書はお買上げの販売店で「販売店名・お買上げ日」等の記入をご確認の上、内容をよくお読みいただいた後、大切に保管してください。

保証期間は、お買上げ日より1年間です。
- 修理をご依頼いただく際は
【保証期間中の場合】
商品に保証書を添えてお買上げの販売店又は弊社カスタマーセンターへご相談ください。

【保証期間が過ぎている場合】
お買上げの販売店又は弊社カスタマーセンターへご相談ください。

※保証期間内外に関わらず、いかなる理由におきましても、お客様が業者に依頼して発生した本製品の取り付け・取り外しの費用等は弊社では一切責任を負いかねます。
※本製品の故障による代替品の貸出は一切行っておりません。
※弊社は出張修理サービス等を行っていません。
※修理をご依頼いただく際の輸送箱は、お客様自身でご用意をお願いします。

「修理規定」に基づき修理を承っております。
「修理規定」の最新版は弊社ホームページでご確認いただけます。
アグレクションホームページ
<https://www.agrexsione.co.jp>
- アフターサービスについてご不明な場合は
アフターサービスについてご不明な場合は、お買上げの販売店又は弊社カスタマーセンターへご相談ください。

免責事項について

- 地震や雷などの自然災害及び当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害(事業利益の損失・事業の中断など)に関して、当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 衝撃・振動・誤動作および故障や修理などによって生じた記録データの損壊、損失について、当社は一切責任を負いません。

保証条件の内容

- 保証期間内の製品については、保証規定とあわせて「修理規定」も必ずお読みください。同意いただいたうえで、アフターサービスをご依頼ください。
- 本規定は予告なく変更する場合がございます。本規定の最新版は、当社ホームページでご確認いただけます。なお、本規定は常に最新版を適用するものとします。
- 延長保証など、当社保証とは別の保証を利用される場合は、修理品送付前に販売店にお問い合わせください。
- 保証書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。
- 保証期間は使用開始時期・使用期間にかかわらず、保証書に記載の期間です。修理後も保証期間に変更はありません。
- 保証期間内であっても、保証内修理適用判断については、当社権限にて実施させていただきます。全て無料保証修理をお約束するものではありません。

①ご購入日から保証期間内に正常なご使用で故障が発生した場合、製品と保証書をご持参のうえ、お買い上げ販売店又は当社カスタマーセンターにお申しつけください。当社無料修理保証規定に基づき無償で本体を修理いたします。

②本製品をネットオークション、ネットフリーマーケット、転売品、中古品またはそれに類する条件で入手した場合は製品保証の対象外となります。

③本製品を他者から譲り受けた場合、製品保証の対象者は購入者本人となります。当保証規定に基づく修理の依頼は購入者本人（購入したことを証明し得る者）が行う必要があります。

④保証期間でも次のような場合には有料修理となります。

※使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。

当社によらない分解、改造（ソフトウェアを含む）、修理等が行われた痕跡がある場合。

※お買い上げ後の取付場所の移動、落下、引越し、輸送、強い衝撃等による故障または損傷。

※火災、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、虫害、鼠害、地震、落雷、津波および風水害、その他天災地変、錆、カビ、たばこの煙等による汚れ、ゴミや埃などの異物混入、あるいは異常電圧などの外部要因による故障または損傷。

※一般家庭用以外（業務用、または異常な連続使用など）のご使用、船舶への搭載などに使用された場合の故障または損傷。

※保証書の提示がない場合。 購入日が確定できるレシート、納品書、販売店からの発送メール等が無い場合。

※保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。

※付属品（リモコン、アダプター等）と消耗品（バッテリー等）の交換。

※液晶パネルのドット抜けは製品の性質上、初期不良・修理・返品制度の対象外となります。

⑤サポート及び保証書は日本国内にのみ有効です。Effective only in Japan.

v1.05

製品保証書

品名	11.6インチフルセグ搭載 防水ポータブルDVDプレーヤー	型番	SU-116FWP
お買い上げ日	年 月 日	保証期間	1年
お客様	お名前	印	
	ご住所		
販売店（記入のない場合は保証対象となりません） ※ただし購入日を確定出来る書類（レシート、納品書、販売店からの発送のメール等）がある場合は保証対象となります。 販売店名・住所・電話番号			

※本製品のサポートは日本国内限定となります。

※製品をお送り頂きます場合は必ずご連絡後にお願ひします。

発売元：株式会社アグレクション

〒343-0003 埼玉県越谷市船渡124-1

カスタマーセンター

☎ 048-940-5889 受付時間：平日 9:00～17:00（土日祝祭日および弊社指定休日を除く）

<https://www.agrexsione.co.jp>